

平成 30 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	3	基本目標名	健やかで笑顔あふれるまち						
施策 No.	22	施策名	子育て環境づくりの推進						
主管課名	こども課								
関係課名	社会福祉課、健康センター、地域協働課								
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに応じた充実した保育施設と、柔軟な保育サービスが利用できます。 ・子育て情報や子育て支援のネットワークが充実し、安心して子育てをすることができます。 ・子どもが安心して活動できる施設や参加できる活動メニューが整備されています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する情報やサービスを活用します。 ・子育てサロンや支援ネットワークに協力し、地域みんなで子育てを支えます。 							
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てに関する情報提供を進めるとともに、ニーズに応じた保育サービス等の実施に努めます。 ・子育て施設や支援活動団体と関係機関のネットワーク化を進めます。 							
	その他 (地域)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域社会全体で子育てを支援します。 							
施策を実行する うえで基本と なる事業	基本事業①	保育園・幼稚園等の充実							
	基本事業②	弾力的な保育サービスの充実							
	基本事業③	子育て支援ネットワークの構築							
	基本事業④	子どもの活動の場の充実							
施策の トータルコスト	区 分		単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	19 (19)	19 (19)	20 (20)	20 (20)	19 (19)	19 (19)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	11 (11)	11 (11)	12 (12)	10 (10)	9 (9)	9 (9)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	3 (3)	3 (3)	3 (3)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	3 (3)	3 (3)	3 (3)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	2 (2)
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	1,213,944	1,291,374	1,332,397	1,181,588	1,302,262	1,379,163
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	1,046,935	1,121,897	1,192,872	1,025,632	1,139,444	1,216,869
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	98,598	103,407	73,800	80,731	87,424	89,890
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	12,360	8,282	11,045	21,654	21,086	21,672
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円	56,051	57,789	54,680	53,571	54,308	50,732
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	165	157	142	140	146	148	
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	149,550	137,520	125,400	125,610	130,210	137,675	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	627,213	602,613	524,297	516,383	524,356	552,352	
F. トータルコスト（B+E）		千円	1,841,157	1,893,987	1,856,694	1,697,971	1,826,618	1,931,515	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の		円	27,567	29,649	30,877	27,668	30,757	32,734
	G. 事業費（定義式：B/人口）		円	14,243	13,836	12,150	12,092	12,384	13,110
	同 上		円	14,243	13,836	12,150	12,092	12,384	13,110
	H. 人件費（定義式：E/人口）		円	41,810	43,485	43,027	39,760	43,142	45,844
	同 上		円	41,810	43,485	43,027	39,760	43,142	45,844
I. トータルコスト（定義式：F/人口）		円	41,810	43,485	43,027	39,760	43,142	45,844	
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027	4,012
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340	42,132

基本事業概要シート①

施策 No.	22	施策名	子育て環境づくりの推進
基本事業名	①保育園・幼稚園等の充実		
基本事業の目的(意図)	就学前児童が質の高い幼児教育・保育を受けています。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【つくし学園管理運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> つくし学園の指定管理者を魚津市社会福祉協議会とし、障がい児の保育を実施しました。 <p>【私立保育所・認定こども園運営支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 私立8園(うち認定こども園5園)の保育所等に運営費を交付し、円滑な保育事業の実施に努めました。 <p>【私立保育所・認定こども園施設整備補助事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定こども園において、各種改修事業における建設借入金に係る利子補給を中心に支援しました。 <p>【幼稚園維持管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大町幼稚園の維持管理、遠足・運動会等各種行事、健康診断等を実施しました。 <p>【市立保育所運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 公立8園の保育所の運営を行いました。 平成30年4月から道下保育園を拠点園として、年間47回土曜保育を実施しました。 老朽化が著しい住吉保育園の認定こども園化による民設民営化に向けた運営法人の募集・選定を実施した結果、魚津保育会に住吉保育園と上口保育園の統合こども園化の協定を締結しました。併せて、三者協議会を立ち上げ、共同保育等の協議を開始しました。 園児の減少が著しい西布施保育園について、平成31年度末での閉園を保護者や地域と協議し、それに基づいて入園募集を行いました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
就学前児童が施設に通園する割合	%	72.2	76.2	72.2	75.0 72.2	75.0 75.3	76.0 78.7	76.0	78.0
保育園・幼稚園の育児サロンの延べ利用者数	人	971	505	470	1,050 595	1,050 352	1,050 300	1,100	1,100
土曜拠点保育利用延べ児童数(独自指標)	人						1,567		

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ つくし学園管理運営事業	54,197,000	54,196,331	669	B	社会福祉課
2	一般会計	○ 私立保育所・認定こども園運営支援事業	1,032,800,000	923,995,565	108,804,435	A	こども課
3	一般会計	○ 私立保育所・認定こども園施設整備補助事業	33,000	32,130	870	B	こども課
4	一般会計	○ 幼稚園維持管理事業	19,099,000	14,516,490	4,582,510	B	こども課
5	一般会計	○ 幼稚園交流活動事業	110,000	35,350	74,650	B	こども課
6	一般会計	私立幼稚園就園奨励費交付事業	80,000	0	80,000	-	こども課
7	一般会計	○ 市立保育所保育運営事業	205,499,126	171,089,700	34,409,426	B	こども課
8	一般会計	○ 私立幼稚園運営支援事業	676,655	0	676,655	B	こども課
9	一般会計	○ 同時入所第2子保育料無料化事業	53,003,050	53,003,050	0	B	こども課
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			1,365,497,831	1,216,868,616	148,629,215		

基本事業概要シート②

施策 No.	22	施策名	子育て環境づくりの推進
基本事業名	②弾力的な保育サービスの充実		
基本事業の目的(意図)	放課後に児童が安全に過ごせるようになる。子ども同士のふれあいの場ができる。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【放課後児童健全育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の児童センター4館、公民館等5館において実施し、475人の利用がありました。 <p>【私立保育所・認定こども園特別保育事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内の私立保育園・認定こども園において、延長保育、障がい児保育、年度途中入所、一時預かり保育等の様々な保育ニーズに応じた事業を実施しました。 延長保育については、平成27年度からの「子ども・子育て支援新制度」の開始に伴い、保育標準時間(最長11時間)・保育短時間(最長8時間)の区分が設けられたこともあり、利用者数は平成28年度より増加していますが、平成29年度と比較して微減に転じました。 <p>【病児・病後児保育助成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内キッズベアールにおいて、病児・病後児の保育事業を実施するとともに、平成29年度からは、実施施設において保育士と看護師を各1名増員し、保育中や授業中に具合が悪くなった児童を、緊急に対応できない保護者に代わり、かかりつけ医や病児保育施設に送迎するサービスを開始しました。平成30年度の利用件数は9件ありました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
延長保育の延べ利用者数	人	1,555	3,154	7,482	8,000 10,099	11,000 12,065	11,000 11,909	11,000	11,000
病児・病後児保育施設の延べ利用者数	人	715	699	649	700 639	700 645	700 610	700	700

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 市立保育所特別保育事業	506,000	411,071	94,929	B	こども課
2	一般会計	○ 放課後児童健全育成事業	36,310,000	32,859,360	3,450,640	B	こども課
3	一般会計	○ 私立保育所・認定こども園特別保育事業	43,631,000	34,403,490	9,227,510	B	こども課
4	一般会計	○ 病児・病後児保育助成事業	23,311,000	22,216,450	1,094,550	A	こども課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			103,758,000	89,890,371	13,867,629		

基本事業概要シート③

施策 No.	22	施策名	子育て環境づくりの推進
基本事業名	③子育て支援ネットワークの構築		
基本事業の目的(意図)	保護者が働きながら安心して子育てすることができます。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【出産・育児にやさしい企業育成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イクボス宣言企業等に対し、「ハラスメントセミナー」を実施しました。 ・事業所向け出前セミナーを実施しました。その後、イクボス宣言されました。 <p>【ファミリーサポートセンター事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津市社会福祉協議会に事業を委託し、子育ての援助を受けたい者と援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡・調整を行いました。(調整件数(アドバイザーによるコーディネート等)85件、実施件数11件) <p>【地域子育て支援センター事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚津市子育て支援センター「のびのび」及びかつみ認定こども園内の子育て支援センター「にこにこ」にて、毎日、未就園児を対象に子育て親子の交流の場を提供し、交流の促進を行いました。 ・電話や面接などで育児相談を行うとともに、子育てに関する講座や教室を実施しました。 ・機関紙「おっぱい」や「のびのび通信」を発行し、子育て情報を提供しました。 <p>【子育て支援コーディネーター設置事業】(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育保育施設や地域子育て支援事業等の利用にあたっての情報収集・提供、相談、助言等を行いました。 ・子育て支援関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくりを行いました。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て応援アプリ「育ナビうおづ」を平成29年5月に開設し、平成30年度末までに573名の方に登録いただき、適時子育て等に関する情報を積極的に発信しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
子育て支援センターの延べ利用者数	人	8,359	24,893	12,806	16,000 14,953	18,000 15,090	20,000 15,311	23,000	25,000
子育てポータルサイトへのアクセス件数	件	4,220	5,046	4,628	8,000 4,268	8,500 7,536	9,000 6,784	9,500	10,000
育ナビうおづ年度末登録者数(独自指標)	人					419	573		

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度				担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	1次評価結果	
1	一般会計	○ 出産・育児にやさしい企業育成事業	900,000	546,245	353,755	B	地域協働課
2	一般会計	○ ファミリー・サポート・センター事業	2,000,000	2,000,000	0	A	こども課
3	一般会計	○ 地域子育て活動支援事業(地域子育て支援拠点事業)	13,348,000	13,348,000	0	B	こども課
4	一般会計	○ 地域子育て支援センター事業	6,129,000	5,777,395	351,605	B	健康センター
5	一般会計	○ 子育て支援コーディネーター設置事業(施策20②再掲)	(5,490,000)	(4,107,790)	(1,382,210)	B	こども課
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
合計			22,377,000	21,671,640	705,360		

基本事業概要シート④

施策 No.	22	施策名	子育て環境づくりの推進
基本事業名	④子どもの活動の場の充実		
基本事業の目的(意図)	子どもたちの成長に応じて活動し、健やかに育つ場が確保されています。		
平成30年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【ちびっこ広場管理事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内33か所のちびっこ広場の管理運営を都市計画課に業務移管し、安全管理のための点検等を実施しました。 <p>【児童センター運営事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 魚津市社会福祉協議会を指定管理者とし、児童センター(つばめ他3館)の運営を実施しました。また、平成31年度からの指定管理者の選定業務を行いました。 <p>【屋内キッズスペース整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ありそドーム内に遊具を備えたキッズスペースを整備しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
小学生の児童センター利用回数 (延べ回数/市内小学生数)	回	29.7	27.5	29.6	32.0 35.5	33.0 31.7	33.0 31.6	34.0	34.0

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成30年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 屋内キッズスペース整備事業	2,000,000	266,771	1,733,229	B	企画政策課
2	一般会計	○ 児童センター運営事業	50,152,200	50,151,254	946	B	こども課
3	一般会計	ちびっこ広場管理運営事業	657,000	314,238	342,762	-	都市計画課
4					0		
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			52,809,200	50,732,263	2,076,937		

施策 No.	22	施策名	子育て環境づくりの推進
平成30年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①保育園・幼稚園等の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆つくし学園の通園児数は、他市町からの受入れもあわせて、平成30年度24人で前年度より3人増えました。(平成29年度21人、平成28年度13人) ◆少子化傾向が続く中であっても、保育園では0、1、2歳児の入園者が増える傾向にあります。また、私立保育園・認定こども園を中心に年度途中の入所等の要望に対して、柔軟に対応しています。 ◆市立保育園・幼稚園の園舎・遊具等老朽化が著しく、修繕費等が年々増加傾向にあります。 ◆全国的に公立保育園の民営化が進んでいます。また、土曜拠点保育については、県内では立山町、上市町で実施しており、平成30年度から、道下保育園で保育を実施しています。 <p>【②弾力的な保育サービスの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の利用希望者は、特に児童センターで多く、定員を超えて推移しています。 ◆病児・病後児保育助成事業については、平成29年度から実施施設において看護師・保育士等の増員による送迎対応を開始したこともあり、その利用は少々増加しています。 <p>【③子育て支援ネットワークの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆健康センター・かづみ認定こども園で実施している子育て支援センター事業は、乳幼児を持つ保護者の相談に応じたり保護者同士の交流の場として、実施しています。 ◆多様化する子育て等ニーズや子どもの貧困支援等に応えた子育て相談体制が求められています。 <p>【④子どもの活動の場の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ちびっ子広場において、少子化により利用する子どもたちが著しく減少している一方で、遊具の老朽化・設置基準の厳格化により、修繕・撤去費が年々増加しています。また、安全・適正管理の効率化の観点から、都市計画課へ業務の移管がされた。 ◆児童センターの利用回数については、年度によってバラつきがあるものの、ほぼ横ばいとなっています。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成30年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①保育園・幼稚園等の充実】</p> <p><市立保育所保育運営事業、私立保育所・認定こども園運営支援事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆適正な執行を行うことを通じて、子どもの健やかな成長に努めました。 ◆土曜拠点保育については、平成30年4月から公立保育園全園を拠点園を道下保育園として、年間47回平均33名の保育を実施しました。 ◆住吉保育園の民営化について、募集選定を行い、応募のあった魚津保育会と統合こども園化について協定締結を行うとともに、保護者も含めた三者協議会を立ち上げました。市が事務局となり、共同保育の課題等について、協議しました。 <p><子ども・子育て支援事業計画推進事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆支援事業計画に基づき子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境整備を推進するとともに、「魚津市子ども・子育て会議」において推進状況を検証・協議しました。加えて次期計画策定のため、子育て世代へのアンケート調査の実施を行いました。 ◆子どもの貧困支援のための魚津市子どもの未来応援計画に基づき、こども食堂の開設支援や学習支援の拡充に努めました。 <p>【②弾力的な保育サービスの充実】</p> <p><私立保育所・認定こども園特別保育事業、放課後児童健全育成事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆一時預かりや延長保育など保護者の多様なニーズに柔軟に対応し、働きながら安心して子育てできる体制づくりに努めました。放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)は、保護者の要望にできるだけ応えるよう受け入れを図りました。 <p>【③子育て支援ネットワークの構築】</p> <p><地域子育て支援センター事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆こども課、健康センター、子育て支援センター、保育所・幼稚園などの各機関が連携して、支援が必要な子どもと家庭について、継続的な情報交換と連携した対応を行いました。また、子育て世代包括支援センター業務との連携により、相談対応の充実を図りました。 <p><出産・育児にやさしい企業育成事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆仕事と子育ての両立に積極的に取り組む企業を奨励し、子育て世代の若者が働きやすい企業の育成とワーク・ライフ・バランス推進の啓発を図りました。 <p>【④子どもの活動の場の充実】</p> <p><児童センター運営事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆充実した施設である児童センターを活用して、地域の子育て支援事業や放課後児童クラブなどを実施しました。 <p><屋内キッズスペース整備事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆主に未就学児が天候を問わず遊べる場所をありそドーム内に整備しました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①保育園・幼稚園等の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成27年4月からスタートした「子ども・子育て支援新制度」では、認定こども園の普及を図ることとしており、市内私立保育園5園が平成28年4月から、認定こども園へ移行しています。また、少子化の状況を踏まえ、平成30年度に土曜保育の道下保育園での拠点化の開始、市立住吉保育園の民営化による上口保育園(魚津保育会)との統合に向けた各種手続きを開始しました。加えて、園児の減少が著しい西布施保育園について、平成31年度末での閉園を保護者や地域と協議し、それに基づいて入園募集を行いました。 ◆子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、平成29年度から実施した同時入所第2子保育料無料化、平成30年度から県と連携した低所得世帯等への保育料軽減事業を含め、国による幼児教育・保育の無償化に合わせ保育料軽減に係る制度設計の取組を進めます。 ◆つくし学園に関しては、指定管理者である魚津市社会福祉協議会と協力して児童発達支援センターとしての機能向上に努めます。また、施設の老朽化が進んでいることから、施設のあり方に関する検討を引き続き行います。 <p>【②弾力的な保育サービスの充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆放課後児童クラブは、児童センターでの利用者が多く、定員を超えた状況が続いており、児童の安全確保を図りつつ、実施場所の拡大に引き続き取り組みます。 ◆平成29年度から開始した病児・病後児保育の送迎対応については、平成30年度利用は9件と増加しましたが、更なる支援拡充に努めます。 <p>【③子育て支援ネットワークの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆支援が必要な子どもや家庭が増える状況にあり、こども課、健康センター、子育て支援センターなど各機関がさらに連携して、妊娠期から子育て期にかかる切れ目のない、継続した支援を行います。 ◆子育て世代の若者が働きやすい環境を推進していくために、関係機関と連携して「イクボス」の育成に努めていきます。 <p>【④子どもの活動の場の充実】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆児童センターの指定管理者である(福)魚津市社会福祉協議会と連携し、活動内容のPR、魅力ある遊びのプログラムや行事の企画など利用者増に向けた取り組みを進めていきます。 ◆ちびっ子広場や屋内スペースを利用した子どもの遊び場については、都市計画課等関係課と連携し、中長期的に将来の広場等のあり方を検討していきます。 			

<p>部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様な保育ニーズに対応するため、子ども・子育て支援事業計画の策定の中で公立保育園の適正配置・民間活力の活用などを進めるとともに、保育サービスの充実を図ること。 ◆放課後児童クラブ(学童保育)については、引き続き保護者等の意向を確認しながら、適切に進めていくこと。 ◆子育てしやすい環境の整備に向けて、子育て支援センター・児童センター等での子育て活動の支援等はもとより、関係課等と連携して取り組みを進めること。
---	---

<p>施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様な保育ニーズに対応するため、民間活力の活用に取り組み、保育サービスの拡充を図るとともに、保育園等の規模適正化に向けて検討を行います。 ◆小学校統廃合・現在の利用状況を見据えながら、放課後児童クラブ(学童保育)への希望者の適正な受入れに努めます。 ◆子育てしやすい環境の整備に向けて、子育て支援センター・児童センター等での子育て活動の支援について、関係課等と連携・相談体制を強化しながら取組みを進めます。
---------------------------------	--